

授業科目	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)					単位	2	
履 修	選択	関連資格	精神保健福祉士			ナンバリング	WE11303J	
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP3-1			
担当教員	高口 恵美							
授業概要	【実務家教員担当科目】 1. 精神保健福祉士が行う相談援助の対象と相談援助の概要について説明する。 2. 精神障害者の相談援助に係る専門職の理念と範囲について説明する。 3. 精神障害者の相談援助活動における権利擁護の意義と範囲について説明する。 4. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携の意義と内容について説明する。 実務家教員として、精神保健福祉領域における支援、地域のメンタルヘルス向上に向けた取り組みなど、実践事例を交えながら、精神保健福祉士の役割について理解を深める。							
学生が達成すべき行動目標	1. 精神保健福祉士が行う相談援助の対象と相談援助の概要について理解する。 2. 精神障害者の相談援助に係る専門職の理念と範囲について理解する。 3. 精神障害者の相談援助活動における権利擁護の意義と範囲について理解する。 4. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携の意義と内容について理解する。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	10	10	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	80						80	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	0							
思考・判断 (DP2-2)	0							
関心・意欲 (DP3-1)			10	10			20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1. 精神保健福祉士が行う相談援助の対象と相談援助の概要について理解し、他者に明確に説明できる。 2. 精神障害者の相談援助に係る専門職の理念と範囲について理解し、他者に明確に説明できる。 3. 精神障害者の相談援助活動における権利擁護の意義と範囲について理解し、他者に明確に説明できる。 4. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携の意義と内容について理解し、他者に明確に説明できる。				1. 精神保健福祉士が行う相談援助の対象と相談援助の概要について理解する。 2. 精神障害者の相談援助に係る専門職の理念と範囲について理解する。 3. 精神障害者の相談援助活動における権利擁護の意義と範囲について理解する。 4. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携の意義と内容について理解する。				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 授業の進め方や概要について説明する。 精神保健福祉に関する制度や法律、当事者等について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
2	相談援助活動の対象について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
3	相談援助活動の基本的考え方について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
4	相談援助に係わる医療機関における専門職について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
5	相談援助に係わる福祉行政・関連行政機関における専門職について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
6	相談援助に係わる民間の施設・組織における専門職について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
7	相談援助における権利擁護の概念と範囲について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
8	相談援助における権利擁護の意義と範囲 自己決定・意思決定能力について、権利擁護システムについて解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
9	相談援助における権利擁護の意義と範囲 精神障害者の人権擁護と精神保健福祉士の役割について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
10	相談援助における権利擁護の意義と範囲についてのまとめをする。	講義	復習:該当部分の復習	30
11	精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助の意義と内容について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
12	精神保健福祉活動における関連職種の理解と連携について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
13	精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携の意義と内容 チームアプローチの意義と内容について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
14	精神保健福祉相談援助における生活支援の実践について解説する。	講義	復習:該当部分の復習	30
15	総括 授業全体のまとめをする。	講義 ふりかえりレポート	これまでの授業全体を復習しておく。	60
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	精神保健福祉領域に興味関心を持って、様々な情報にアクセスして、視野を広げること。これまでの社会福祉や精神保健福祉関連科目について、復習しておくこと。			
テキスト	精神保健福祉士養成セミナー「精神保健福祉相談援助の基盤(基礎・専門)」へるす出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業内で提示します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	精神保健福祉領域に興味関心を持って、様々な情報にアクセスして、自主的な学習も行ってください。			
達成度評価に関するコメント	試験及びレポートについては、授業内で提示します。			